

# DENVER II—デンバー発達判定法— 判定技術養成講習会開催のお知らせ

Denver Developmental Screening Test は、1960年代に Frankenburg 博士（米国・コネチカット州）らによって開発された乳児期から6歳までの発達判定法です。

本法は、子どもを日常診ている専門家が、個々の乳幼児の相対的な発達の遅れと早さを、スピーディーかつ簡便に評価できる発達判定法です。博士は、その後1989年に改訂版 DENVER II を発表し、現在では世界標準として多数の国・地域で使用されています。

日本では、日本小児保健協会が2003年9月に日本人乳幼児の標準化を完了し、DENVER II—発達判定法—を発表しました。

原著者は、本法が適切に使われるよう判定技術養成講習会を受講して使用されるよう希望しています。この意向に沿って当協会は、下記のように判定技術養成講習会を開催いたします。多数の皆さまのご参加を心よりお待ち申し上げます。

なお、講習会の参加者に発達判定法を解説したDVDを配布いたします。

公益社団法人 日本小児保健協会 会長 岡田知雄  
同 発育委員会 委員長 加藤則子

主催：公益社団法人日本小児保健協会

共催：日本小児保健協会開催都道府県支部

参加資格：乳幼児の発達指導にあたる次の方々：医師・歯科医師・保健師・看護師・臨床心理士・発達心理士・保育士・発達相談員・市町村職員・教職関係者・関連領域の大学院学生など

講習会：

会場	開催日時	募集人数	申込締切日	講師
福島会場 コラッセふくしま 4F 中会議室401	平成26年 6月20日（金） 13：00～17：00	50名	5月31日	田中恭子 東京大学医学部附属病院 こころの発達診療部 順天堂大学医学部小児科
東京会場 和光堂株式会社東京支店会議室 （東京・新宿区）	平成26年 10月25日（土） 13：00～17：00	50名	9月30日	加藤則子 国立保健医療科学院 統括研究官

\*講習会に使用する「DENVER II 発達判定法の実技を中心に解説したDVD」（非売品）を参加者に1枚配布します。（参加費に含む）

\*参加希望者多数の場合は会場等を変更することがあります。

講習会タイムテーブル：4時間（発達判定の意義・方法と結果が異常の場合の対応など）

I. 講義	1時間	II. 判定法のDVD 供覧	30分
III. 実習	2時間	IV. 質疑応答	30分

講習会参加費：10,000円

解説書：定価（本体3,000円＋税）

参加申し込み等：

- 参加希望の方は、裏面の申込書に参加希望日と会場などを明記のうえ、事務局宛 FAXにてお申し込みください。追って、参加受付証と会場案内図、参加費等の振込みのための郵便局の払込用紙をお送りいたします。
- 講習会参加希望者は「DENVER II—デンバー発達判定法—」（解説書）を必ず通読のうえ参加してください。解説書をお持ちでない方は申込みの際にご注文ください。折り返し郵送いたします。
- 講習会当日は解説書・参加受付証・筆記用具・30cm 定規を必ず持参してください。

講習会修了証：受講者には日本小児保健協会が発行する講習会修了証が交付されます。

DENVER II 講習会事務局：(株)日本小児医事出版社  
〒160-8306 東京都新宿区西新宿5-25-11  
TEL 03-5388-5195 FAX 03-5388-5193

FAX (03-5388-5193)

申し込み日 年 月 日

DENVERⅡ—デンバー発達判定法—  
判定技術養成講習会参加申込書

受講希望 会 場 福島会場 / 東京会場 (○印を付けてください。)

日 時 平成26年 月 日 ( ) 曜日 ( ) 時

① 名 前

② 職 種 ( )

③ 住 所 〒  
(自宅)

TEL — —  
FAX — —

④ 勤務先名

同 所在地 〒

TEL — —  
FAX — —

⑤ 資料送付先に○をつけてください。(自宅・勤務先)

⑥ 「DENVERⅡ—デンバー発達判定法—」(解説書)の購入を  
(希望する・希望しない)

※ お申し込みの際は、このページをコピーのうえ FAX してください。